

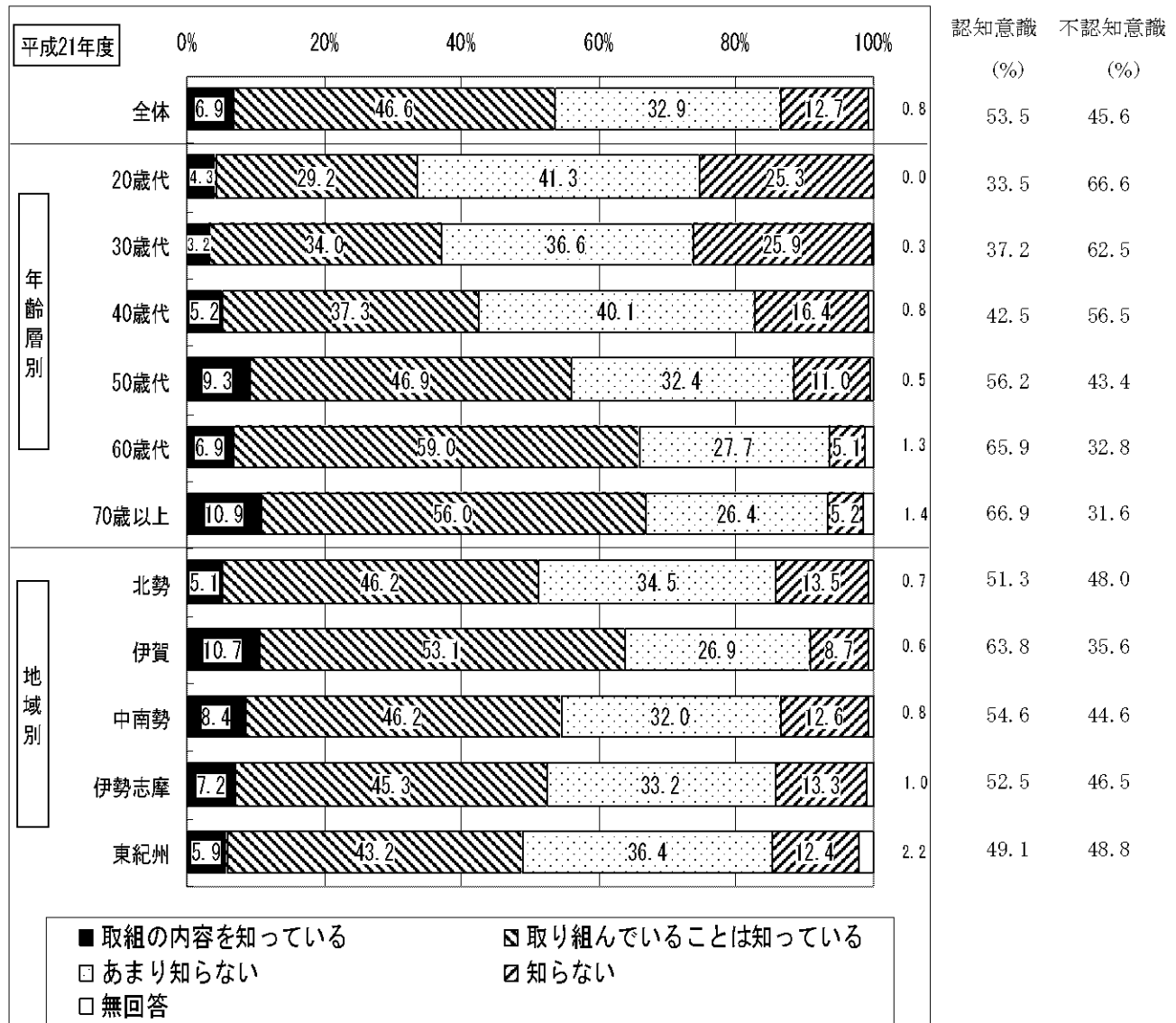
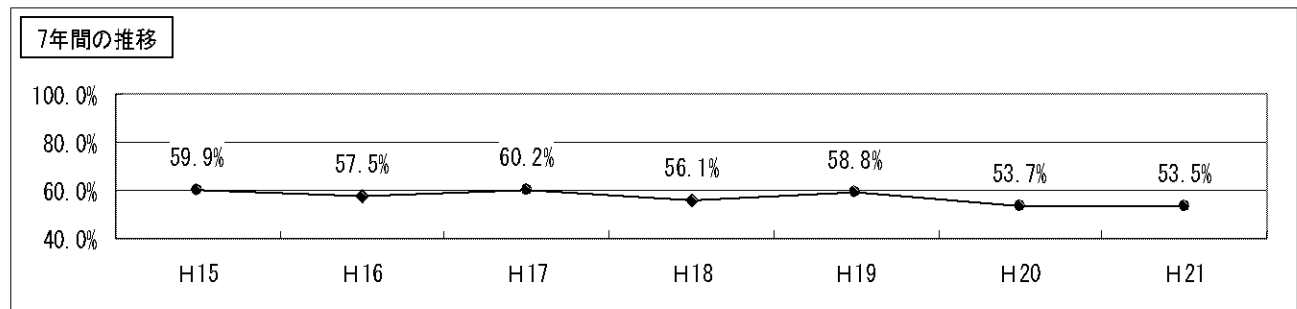
6. 人権尊重、食の安全における認知意識（年齢層別、地域別）

問1-2 あなたは、以下の目指すべき社会の状態について、現在の行政の具体的な取組をどの程度ご存知ですか。

1) 人権尊重

平成15年度までの表現	人権侵害や差別をなくすための取組
平成16年度以降の表現	性別、出身地、障害の有無などによる差別がなく、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が十分発揮できること。

認知意識（集計資料 p.94）



平成 21 年度

「取組の内容を知っている」(6.9%)と「取り組んでいることは知っている」(46.6%)を合わせた認知意識は、53.5%となっている。

6 年間の推移

認知意識を調査しはじめた平成 15 年度からの推移をみると、19 年度までは増減を繰り返していたが、それ以降は減少が続いている。

年齢別

年齢別でみると、年齢が高いほど認知意識は高く、60 歳代以上では 6 割強を占めている。

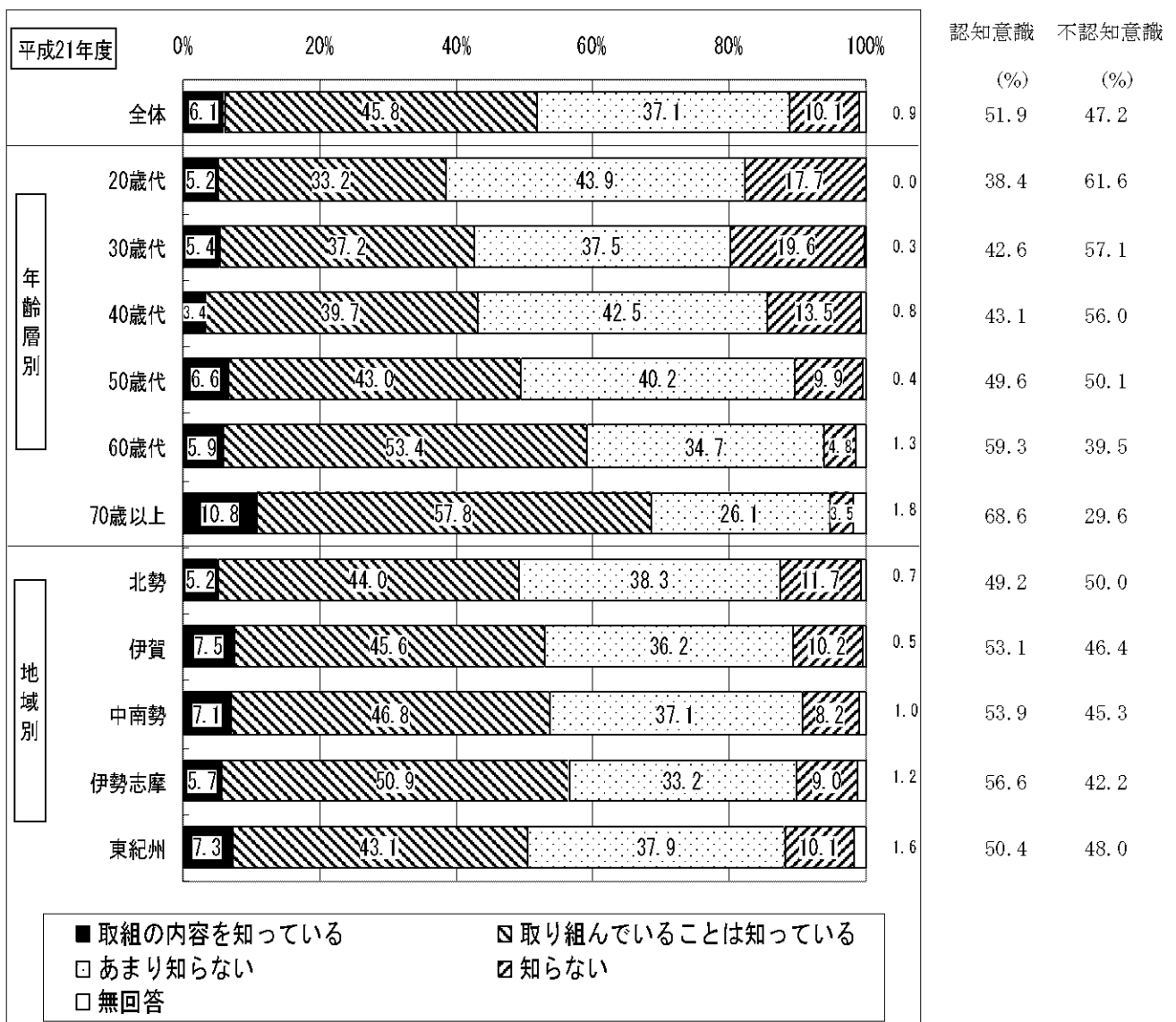
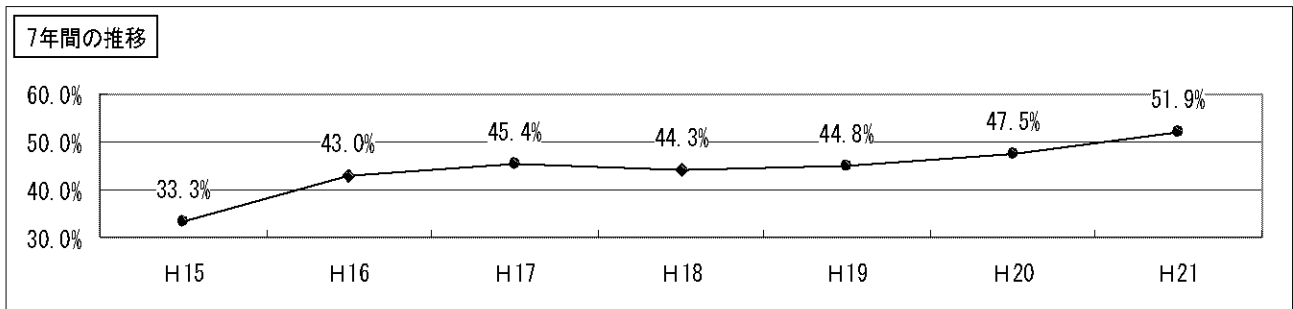
地域別

地域別でみると、認知意識は伊賀地域で特に高くなっている。

14) 食の安全

平成 15 年度までの表現	食品の安全性確保のための衛生管理指導体制の整備
平成 16 年度以降の表現	安心して食べられる食品が安定的に供給されていること。

認知意識 (集計資料 p.95)



平成 21 年度

「取組の内容を知っている」(6.1%)と「取り組んでいることは知っている」(45.8%)を合わせた認知意識は51.9%となっている。

6 年間の推移

平成 16 年度からの推移をみると、増減はあるもののゆるやかな増加傾向となっている。21 年度には初めて 5 割を超えている。(15 年度は表現が違うので参考扱い)

年齢別

年齢別でみると、年齢が高いほど認知意識は高く、60 歳代では 6 割弱、70 歳以上では 7 割弱を占めている。

地域別

地域別でみると、認知意識は北勢地域以外の地域では 5 割を超えている。